

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 プロッサムジュニアつくば並木教室					
○保護者評価実施期間	2025年	12月	23日	～	2026年	1月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9		(回答者数)	7	
○従業者評価実施期間	2026年	1月	15日	～	2026年	1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9		(回答者数)	9	
○事業者向け自己評価表作成日	2026年	2月	7日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	経験豊富な職員が在籍し、専門性のある支援が評価されている	療育の質の安定のため、積極的に正職員の在籍を増やしています（正職員7名の体制）	職員への安定的な雇用環境や、スキルアップの研修の実施をしております
2	一人ひとりの利用者の特性を職員が把握して療育を提供している	毎日、一人ひとりの個別療育実施状況の共有と引き継ぎを実施	マンネリ化しないよう、常にアップデートしていく
3	保護者様、利用者様の両者が利用を楽しみにしてくれている	今と今後を見据えた支援を意識しております	コミュニケーションを積極的にとり、ニーズの把握をしていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族への支援が十分とはいえない状況がある	行政やNPO主催の研修会の案内掲示程度にとどまっている	個別の事情にあわせて積極的に案内や支援を行う
2	保護者会等の保護者同士の交流の機会が作れていない	多機能事業所の為、時間の確保と実施のタイミングが難しい	ミニ発表会などを定期開催し、交流の場を提供する
3	地域との交流が少なく、包括的な関係を築けていない	地域のイベントが土日開催が多く、職員の参加が難しい点はある	職員の配置の再検討や、教室を開放しての相談会の実施などを模索していく